

令和4年度事業計画の概要（小規模事業経営支援事業費補助金）

団体名： 豊山町商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価						備考		
				目標①			目標②					
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値			
巡回・窓口相談指導事業	経営指導員等が小規模零細企業等へ訪問し、経営及び技術の改善に係る様々な課題について指導することにより、健全な企業の育成を図る。また、創業等相談窓口の設置により、経営全般について指導を行うことで、創業者支援や経営改善に資する。	<ul style="list-style-type: none"> 巡回窓口指導実企業数200社（経営指導員2人×100件） 巡回窓口指導延件数500件（経営指導員2人×250件） 課題解決提案件数20件（経営指導員2人×10件） 経営革新承認件数2件 	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数	500	実績数値	指標	課題解決提案件数	20	実績数値	○
記帳継続指導	個人事業主を対象に正しい記帳方法の指導と、決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	<ul style="list-style-type: none"> 指導対象者数78人 指導延日数480日 指導延回数940回 	豊山町内個人事業主	指標	記帳指導事業者数	78	実績数値	指標				
講習会	小規模事業者に対し、多様化する経営環境に対応するために必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題について情報提供し、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	講習会開催回数及び受講予定者数 集団 1回 40人 個別 12回 100人 計 13回 140人	小規模事業者	指標	講習会受講者数	140	実績数値	指標				○
若手後継者育成事業	青年部員の事業所は事業承継が進み販路開拓に積極的である。しかし、多額の広告宣伝費をつぎ込むことは経済的に困難なため、テレビや新聞などのマスコミを活用する必要がある。そこで、集団セミナーと個別相談会及び合同記者発表を開催し、事業所が継続的にプレスリリースを行えるように支援する。また、スムーズな商談ができるよう、会社案内や取引条件資料の作成を支援し新事業に取り組む意欲と売上の向上を図る。	【実施方法】 集団セミナーでは講義の聴講とプレスリリース資料の作成演習を行い、個別相談会でプレスリリース資料の完成度を高めるとともに個々の事業所に合ったプレスリリース手法を習得させることにより、費用をかせげずに効果的かつ継続的な需要開拓・販路開拓が行えるように実施する。 【実施時期・回数】 4回/年 <<6月[集団]、7月[個別]、8月[集団]>> 【参加予定者数】8人 【事業規模】 青年部が主催ではあるが、より多くの小規模事業者に機会を提供するため当商工会員等も対象として実施する。 目標 満足度アンケートで①②と回答した参加者の割合 70%	小規模事業者	指標	満足度アンケートで①②と回答した参加者の割合 ①大変満足②やや満足③やや不満④不満	70%	実績数値	指標				
地域産業まつり事業及び地域総合振興事業	産業まつりでは豊山町住民に地域産業を紹介するとともに、ふれあいの場を設けて商工会活動への理解を深め、各種イベント等に協賛することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し地域の産業や商工会PRの機会とし、地域の総合的な振興を図る。また、名物の掘り起こし、豊山町のイメージ向上と町民の郷土愛を育むため、「豊山きぬ八学会」において地域資源を活用した特産品開発を支援する。豊山町の消費者等への交通や防犯の安全及び美化を目的として、設置している街路灯の維持管理をする。	地域商工業者の製造品並びに販売品の展示即売会（産業まつり）名古屋中央卸売市場北部市場の催事 商工会商業・工業部会、青年・女性部の催事 R4.10.23(日)開催 目標 満足度アンケートで①②と回答した出店者の割合 70% R4.8 豊山町夏祭り協賛 R4.9.11, R5.3 とよやま出前朝市 目標 満足度アンケートで①②と回答した出店者の割合 70% 街路灯維持管理費の徴収事務及び、適正な維持管理業務 豊山町街路灯等電灯料補助金の申請事務 県道の道路占用許可申請に係る事務 「きぬ八学会」において新商品の開発支援	豊山町住民 商工会員事業所	指標	産業まつり満足度アンケートで①②と回答した出店者の割合 ①大変満足②やや満足③やや不満④不満	70%	実績数値	指標	朝市満足度アンケートで①②と回答した出店者の割合 ①大変満足②やや満足③やや不満④不満	70%	実績数値	○

※記載内容についての資料は、各団体において整備しています。
 ※備考欄の○は経営発達支援偉業として認定を受けた事業です。

事業名	事業概要（背景・目的）	事業計画	主たる対象者	事業評価				備考	
				目標①		目標②			
福利厚生及び健康普及事業	中小企業、小規模企業の経営・雇用の継続的な安定を図るため、各種共済制度を普及するとともに、従業員の健康診断事業を実施し、企業の健全な育成に資する。また、町保健センターと協力し、町内事業所従業員の健康相談も併せて行う。	巡回・窓口指導の際に、その会員のニーズに沿った共済を紹介し加入促進を図る。また、全会員への送付物がある際にチラシを同封したり、各種会議の際にもPRする。 目標加入口数 350件 中小企業、小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るために、従業員の健康診断事業を実施し、企業の健全な育成に資することを目的とする。 健康診断実施時期 9月 目標受診者数 80人	会員事業所及び従業員	指標	各種共済加入口数		指標	健康診断受診者数	
				目標数値	350	実績数値	/	目標数値	80
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続を行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図る。	・年度更新事務、年3回の保険料徴収事務を基本に事業を推進する。 ・未適用事業所に対し適用促進事業を実施する。 ・委託事業所の各種届出等を随時行う。 保険料掛金の集金事務負担、現金を扱うリスクを軽減するため、口座振替による納入を推奨する。 目標口座振替事業所数 30件	中小商工業者	指標	口座振替事業所数		指標		
				目標数値	30	実績数値	/	目標数値	
税務関係団体指導事業	法人会の税務支援団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、商工業の活性化に資することを目的とする。	R4.5 通常総会 R4.10 PR活動・新規加入勧奨活動 R4.11 研修会 R5.1 新春研修会・賀詞交換会 目標会議開催数 3回	豊山町内法人企業	指標	会議開催数		指標		
				目標数値	3	実績数値	/	目標数値	
青年部・女性部・部会・委員会事業	各種事業・行事・会議において青年部・女性部員間、商業・工業部会の交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。 また、商工業者の育成と振興を図るため、経営者及び従業員の専門的知識の習得と資質の向上を目的とした補助制度を実施する。	(青年部) 会議 年6回 交流行事 年3回 各種協賛事業 年2回 程度予定 目標会議開催数 6回 (女性部) 会議 年4回 交流行事 年2回 各種協賛事業 年2回 程度予定 目標会議開催数 4回 会員事業所事業主や従業員が各種技能研修を受けた際や、資格を取得した際の助成金制度を実施する。	青年部員 女性部員 小規模事業者	指標	青年部会議開催数		指標	女性部会議開催数	
				目標数値	6	実績数値	/	目標数値	4

※記載内容についての資料は、各団体において整備しています。
※備考欄の○は経営発達支援偉業として認定を受けた事業です。